

台風15号での日本赤十字社兵庫県支部の対応について

日本赤十字社兵庫県支部では、台風15号の接近に伴い、9月20日（火）17：20に淡路市役所からの要請を受け、淡路市一宮事務所へ毛布100枚を搬送しました。

また、同日18：10に再度、淡路市役所からの要請があり、淡路市津名事務所へ毛布300枚を搬送しました。

淡路市では、支部に連絡が入った時点で、津名地域を始めとする広範囲の4,009世帯9,506人を対象に避難勧告が出されていました。21日8：00までの72時間に淡路市郡家では史上最高を更新する443ミリの降水量を記録。兵庫県発表（21日17：00現在）のデータによると、淡路市内で半壊3世帯、床上浸水70世帯、床下浸水190世帯の住家被害が出ており、ピーク時には295世帯570名が避難所等へ避難されていました。

◎兵庫県支部の救援物資搬送状況（平成23年9月21日現在）

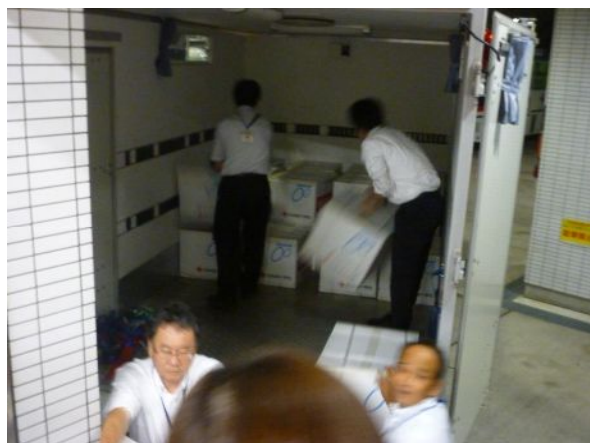
搬送月日	出発時間	搬送先	毛布
9月20日（火）	第1陣 (17：40)	淡路市一宮事務所	100
	第2陣 (18：35)	淡路市津名事務所	300
合計			400



ワンボックス車両へ積込まれる毛布100枚



淡路市へ届けられた毛布（淡路市一宮事務所）



トラックへ積込まれる毛布300枚



パック加工された毛布